

総合ブロック

たまり場できて参加が10倍に



東西支部
建井 憲二

東西支部では学習会やバスツアーといった単発の企画中心でしたが、昨年たまり場が出来てからは、うたごえや脳トレ教室、小物づくりなど継続した班会を行っています。

班会の無い日も、たまり場へお茶を飲みに来る方もいます。たまり場が出来る前は年間延べ2000人程の参加が、できてからは延べ2500人以上の会員の参加となり、活動が大きく伸びました。

友の会の課題としては、この支部でもそつだと思いますが会員・世話人の高齢化です。

活動の中心はほとんど60代、70代ですので、若い世代にはたまり場かけても話がかみ合わないのです。今後の後継者を作っていく意味でも、事業所とも連携して若い世代へのはたらきかけを、重視していくことが必要だと思います。

鳳ブロック

好評の介護なんでも相談会



ふくいずみ支部
川村 直子

鳳ブロックでは、この1年支部独自の活動を進めながら、事業所と共同で課題に取り組んできました。

原水爆禁止世界大会には、鳳支部・ふくいずみ支部・和泉支部より代表派遣し、NPT代表派遣力ンバ、辺野古支援、都構想反対、戦争法反対の宣伝活動にも積極的に参加しました。

月間では、3回の訪問統一行動、25回の玄関前行動を事業所と

一緒に取り組みました。鳳支部、ふくいずみ支部が仲間増やし、和泉支部が協同基金の目標を達成しました。

2月には、地域の要求や不安に添えて、鳳エリアの事業所をアピールして「介護なんでも相談会」を開催。介護用品展示体験や、相談窓口は好評でした。6月には第2回目を開催します。

中区ブロック

男性会員への 班会参加に苦慮



深井支部
笹部 裕三

平成25年9月に4支部に分割しました。班会は月に15回で、班は習字・折り紙・新聞ちぎり絵・絵手紙・小物作り・歌おつ会・映画鑑賞・大正琴です。前々からどうしたら男性に来てもらえるのか考えていましたが、今年から男性だけのカラオケをはじめ、6〜7人がたまり場に来てくれています。

今月からは健康体操も始めました。片足立ちをするロコモ体操、椅子に座ってするスワロビクスです。また、6月から脳トレのために健康マージャンを準備しています。

備えています。

中区4支部全体の取り組みとして、ウォーキング班・山登り班を月1回で行っています。写真同好会は、新金岡支部との合同で2カ月に一度、写真を撮っています。太極拳を週2回、地域の方と一緒に、今月は4人の方に会員になっていただきました。

最後に、近くにお越しの節は、深井友の家にお立ち寄り下さい。ありがとうございました。

総会での 各ブロックからの発言

ファミリークリニック

毎月のバザーで 健康チェックも



新金岡支部
久保 文子

新金岡支部は4年前結成しました。毎月1回、絵手紙・小物・写真・ふれあい昼食会など、毎週火、土曜日の7時からラジオ体操とウォーキングに取り組んでいます。毎月第3土曜日の10時〜12時に、新金岡ともの家でのバザーの時に室内で健康チェックも実施しています。毎月受けられる方、バザーに来られた方に声掛けして、健康チェックを受けてもらっています。

今年は10数人の方に血圧、脈拍、体脂肪率、BMIを測定し標準値以外の方に食事、運動、休息などの生活習慣を聞き、アドバイスをしています。血圧140以上4人、体脂肪率35%以上3〜5人、BMI30以上はゼロでした。最近の調査でぽっちゃり体型が長寿につながると言われていますが、くれぐれもBMI30以上の肥満にならないよう気をつけましょう。

南区ブロック

ブロックとしての意識高めて



泉ヶ丘西支部
大槻 洋子

南区ブロックには梅南・美木多・泉ヶ丘西の3支部と2つの班のその他支部があります。2014年10月に南区ブロック会議からブロックとしての意識が芽ばえ始め、春の平和パレードや若者中心の原発ゼロの運動への参加をピラで知らせ、南区ブロックのみんなに意識してもらおう取り組みや、3支部長交流会を月1回開き、支部の悩みや全体の取り組みを話し

合い提案しています。先日5月3日の戦争法廃止の総会がかり集会でも、皆に声を掛け34人がバスで参加し、南区ブロックとして初めての顔合わせでした。この地域のユニークな友の会活動から始まり、支部はなくとも担い手さんがたくさんおられるを、南区ブロックの活動にも活かして生きたいと思っています。

高石ブロック

年間購読制 で大幅拡大



高石北支部
山中 崇

2年前の高石支部の4支部への分割と同時に、支部長になりました。私が活動で取り組んだ経験について報告します。

第一に「いつでも元気」の拡大です。手渡して配布し集金もバラバラで世話人を困らせていたのを、年間購読制にし、「とも」と一緒に配布するようにして、大幅な拡大を実現しました。

第二に会員訪問時に、要望や抱えている状況を聞き出せる切り口として、効果的なアンケートを世帯や世代を考慮して作成したこと

です。第三にこれまで職員の負担が大きかった「高石健康福祉まつり」を、友の会主体で会員と近隣住民が参加し楽しめる、「友の会まつり」に変更したことです。そして今年が高石ブロックの総会を実施しました。

自治会や社会福祉協議会などと連携し、高石市全体の中で会としての存在と役割を發揮して、各支部の活動の土台・基盤をしっかりと発展させて行きたいと考えています。